【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年２月10日
【四半期会計期間】	第199期第３四半期(自　平成25年10月１日　至　平成25年12月31日)
【会社名】	株式会社　百五銀行
【英訳名】	The Hyakugo Bank, Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役頭取　　上　田　　豪
【本店の所在の場所】	三重県津市岩田21番27号
【電話番号】	059(227)2151(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長　　寺　尾　正　紀
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋一丁目２番６号 株式会社　百五銀行東京事務所
【電話番号】	03(3275)0361
【事務連絡者氏名】	東京事務所長　　川　上　貢　司
【縦覧に供する場所】	株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目８番20号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町２番１号) 株式会社百五銀行東京営業部 (東京都中央区日本橋一丁目２番６号) 株式会社百五銀行名古屋支店 (名古屋市中村区名駅四丁目26番13号)

(注)　東京営業部は金融商品取引法の規定による備付場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

１ 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年２月７日に提出いたしました第199期第３四半期(自平成25年10月１日　至平成25年12月31日)の四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第２ 事業の状況

３ 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

国内・国際業務部門別収支

国内・国際業務部門別役務取引の状況

貸出金残高の状況

第４ 経理の状況

１ 四半期連結財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

２　その他有価証券

独立監査人の四半期レビュー報告書

３ 【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第２ 【事業の状況】

３ 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

国内・国際業務部門別収支

（訂正前）

当第３四半期連結累計期間の資金運用収支は、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比20億２百万円減少して342億71百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比４億56百万円増加して21億10百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比15億46百万円減少して363億81百万円となりました。役務取引等収支は、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比３億56百万円減少して47億９百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比９百万円減少して64百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比３億65百万円減少して47億74百万円となりました。その他業務収支は、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比２億52百万円減少して41億35百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比９億55百万円減少して６億23百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比12億８百万円減少して47億58百万円となりました。

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	相殺消去額(△)	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
資金運用収支	前第３四半期連結累計期間	36,274	1,654	―	37,928
	当第３四半期連結累計期間	34,271	2,110	―	36,381
うち資金運用収益	前第３四半期連結累計期間	39,960	1,999	90	41,870
	当第３四半期連結累計期間	37,674	2,416	130	39,961
うち資金調達費用	前第３四半期連結累計期間	3,686	345	90	3,941
	当第３四半期連結累計期間	3,403	306	130	3,579
役務取引等収支	前第３四半期連結累計期間	4,709	64	―	4,774
	当第３四半期連結累計期間	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
うち役務取引等収益	前第３四半期連結累計期間	7,182	100	―	7,283
	当第３四半期連結累計期間	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
うち役務取引等費用	前第３四半期連結累計期間	2,473	36	―	2,509
	当第３四半期連結累計期間	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
その他業務収支	前第３四半期連結累計期間	4,135	623	―	4,758
	当第３四半期連結累計期間	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
うちその他業務収益	前第３四半期連結累計期間	10,596	621	―	11,218
	当第３四半期連結累計期間	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
うちその他業務費用	前第３四半期連結累計期間	6,461	△1	―	6,459
	当第３四半期連結累計期間	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿

(注) １　国内業務部門は当行の国内店及び連結子会社の円建取引、国際業務部門は当行の国内店及び連結子会社の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は国際業務部門に含めております。

２　資金調達費用は金銭の信託運用見合費用（前第３四半期連結累計期間０百万円、当第３四半期連結累計期間２百万円）を控除して表示しております。

３　相殺消去額は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。

（訂正後）

当第３四半期連結累計期間の資金運用収支は、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比20億２百万円減少して342億71百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比４億56百万円増加して21億10百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比15億46百万円減少して363億81百万円となりました。役務取引等収支は、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比45百万円増加して47億55百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比10百万円減少して53百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比35百万円増加して48億９百万円となりました。その他業務収支は、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比２億56百万円増加して43億92百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比18百万円減少して６億４百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比２億37百万円増加して49億96百万円となりました。

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	相殺消去額(△)	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
資金運用収支	前第３四半期連結累計期間	36,274	1,654	―	37,928
	当第３四半期連結累計期間	34,271	2,110	―	36,381
うち資金運用収益	前第３四半期連結累計期間	39,960	1,999	90	41,870
	当第３四半期連結累計期間	37,674	2,416	130	39,961
うち資金調達費用	前第３四半期連結累計期間	3,686	345	90	3,941
	当第３四半期連結累計期間	3,403	306	130	3,579
役務取引等収支	前第３四半期連結累計期間	4,709	64	―	4,774
	当第３四半期連結累計期間	4,755	53	―	4,809
うち役務取引等収益	前第３四半期連結累計期間	7,182	100	―	7,283
	当第３四半期連結累計期間	7,434	97	―	7,531
うち役務取引等費用	前第３四半期連結累計期間	2,473	36	―	2,509
	当第３四半期連結累計期間	2,679	43	―	2,722
その他業務収支	前第３四半期連結累計期間	4,135	623	―	4,758
	当第３四半期連結累計期間	4,392	604	―	4,996
うちその他業務収益	前第３四半期連結累計期間	10,596	621	―	11,218
	当第３四半期連結累計期間	10,829	824	8	11,646
うちその他業務費用	前第３四半期連結累計期間	6,461	△1	―	6,459
	当第３四半期連結累計期間	6,437	220	8	6,650

（注）１　国内業務部門は当行の国内店及び連結子会社の円建取引、国際業務部門は当行の国内店及び連結子会社の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は国際業務部門に含めております。

２　資金調達費用は金銭の信託運用見合費用（前第３四半期連結累計期間０百万円、当第３四半期連結累計期間２百万円）を控除して表示しております。

３　相殺消去額は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息等であります。

国内・国際業務部門別役務取引の状況

（訂正前）

当第３四半期連結累計期間の役務取引等収益は、前第３四半期連結累計期間比２億59百万円減少して72億83百万円となりました。このうち国内業務部門においては、証券関連業務を中心に前第３四半期連結累計期間比２億52百万円減少して71億82百万円、国際業務部門においては、前第３四半期連結累計期間比６百万円減少して１億円となりました。

一方、役務取引等費用につきましては、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比１億４百万円増加して24億73百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比２百万円増加して36百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比１億６百万円増加して25億９百万円となりました。

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
役務取引等収益	前第３四半期連結累計期間	7,182	100	7,283
	当第３四半期連結累計期間			
うち預金・貸出業務	前第３四半期連結累計期間	1,565	―	1,565
	当第３四半期連結累計期間			
うち為替業務	前第３四半期連結累計期間	2,501	88	2,590
	当第３四半期連結累計期間			
うち証券関連業務	前第３四半期連結累計期間	654	―	654
	当第３四半期連結累計期間			
うち代理業務	前第３四半期連結累計期間	237	―	237
	当第３四半期連結累計期間			
うち保護預り・貸金庫業務	前第３四半期連結累計期間	143	―	143
	当第３四半期連結累計期間			
うち保証業務	前第３四半期連結累計期間	69	12	81
	当第３四半期連結累計期間			
役務取引等費用	前第３四半期連結累計期間	2,473	36	2,509
	当第３四半期連結累計期間			
うち為替業務	前第３四半期連結累計期間	437	35	472
	当第３四半期連結累計期間			

（注）（省略）

（訂正後）

当第３四半期連結累計期間の役務取引等収益は、前第３四半期連結累計期間比２億48百万円増加して75億31百万円となりました。このうち国内業務部門においては、預金・貸出業務を中心に前第３四半期連結累計期間比２億52百万円増加して74億34百万円、国際業務部門においては、前第３四半期連結累計期間比３百万円減少して97百万円となりました。

一方、役務取引等費用につきましては、国内業務部門で前第３四半期連結累計期間比２億６百万円増加して26億79百万円、国際業務部門で前第３四半期連結累計期間比７百万円増加して43百万円、合計で前第３四半期連結累計期間比２億13百万円増加して27億22百万円となりました。

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
役務取引等収益	前第３四半期連結累計期間	7,182	100	7,283
	当第３四半期連結累計期間	7,434	97	7,531
うち預金・貸出業務	前第３四半期連結累計期間	1,565	―	1,565
	当第３四半期連結累計期間	1,720	―	1,720
うち為替業務	前第３四半期連結累計期間	2,501	88	2,590
	当第３四半期連結累計期間	2,490	84	2,574
うち証券関連業務	前第３四半期連結累計期間	654	―	654
	当第３四半期連結累計期間	755	―	755
うち代理業務	前第３四半期連結累計期間	237	―	237
	当第３四半期連結累計期間	228	―	228
うち保護預り・貸金庫業務	前第３四半期連結累計期間	143	―	143
	当第３四半期連結累計期間	144	―	144
うち保証業務	前第３四半期連結累計期間	69	12	81
	当第３四半期連結累計期間	73	12	86
役務取引等費用	前第３四半期連結累計期間	2,473	36	2,509
	当第３四半期連結累計期間	2,679	43	2,722
うち為替業務	前第３四半期連結累計期間	437	35	472
	当第３四半期連結累計期間	435	42	478

（注）（省略）

貸出金残高の状況

○　業種別貸出状況(末残・構成比)

（訂正前）

業種別	前第３四半期連結会計期間		当第３四半期連結会計期間	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	2,481,380	100.00		100.00
製造業	437,395	17.63		
農業，林業	6,330	0.26		
漁業	3,408	0.14		
鉱業，採石業，砂利採取業	3,764	0.15		
建設業	106,377	4.29		
電気・ガス・熱供給・水道業	43,849	1.77		
情報通信業	16,950	0.68		
運輸業，郵便業	104,980	4.23		
卸売業，小売業	301,778	12.16		
金融業，保険業	116,330	4.69		
不動産業，物品賃貸業	284,142	11.45		
学術研究，専門・技術サービス業	13,451	0.54		
宿泊業	14,524	0.59		
飲食業	14,771	0.60		
生活関連サービス業，娯楽業	19,478	0.78		
教育，学習支援業	8,986	0.36		
医療・福祉	90,690	3.65		
その他のサービス	35,596	1.43		
国・地方公共団体	242,332	9.77		
その他	616,240	24.83		
特別国際金融取引勘定分	―	―		
政府等	―	―		
金融機関	―	―		
その他	―	―		
合計	2,481,380	―		―

（注）（省略）

（訂正後）

業種別	前第３四半期連結会計期間		当第３四半期連結会計期間	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	2,481,380	100.00	2,674,964	100.00
製造業	437,395	17.63	441,422	16.50
農業，林業	6,330	0.26	6,996	0.26
漁業	3,408	0.14	3,694	0.14
鉱業，採石業，砂利採取業	3,764	0.15	4,345	0.16
建設業	106,377	4.29	105,204	3.93
電気・ガス・熱供給・水道業	43,849	1.77	49,408	1.85
情報通信業	16,950	0.68	15,953	0.60
運輸業，郵便業	104,980	4.23	99,942	3.74
卸売業，小売業	301,778	12.16	304,771	11.39
金融業，保険業	116,330	4.69	172,368	6.44
不動産業，物品賃貸業	284,142	11.45	304,573	11.39
学術研究，専門・技術サービス業	13,451	0.54	13,598	0.51
宿泊業	14,524	0.59	17,355	0.65
飲食業	14,771	0.60	15,255	0.57
生活関連サービス業，娯楽業	19,478	0.78	22,496	0.84
教育，学習支援業	8,986	0.36	8,680	0.33
医療・福祉	90,690	3.65	100,340	3.75
その他のサービス	35,596	1.43	35,835	1.34
国・地方公共団体	242,332	9.77	261,925	9.79
その他	616,240	24.83	690,793	25.82
特別国際金融取引勘定分	―	―	―	―
政府等	―	―	―	―
金融機関	―	―	―	―
その他	―	―	―	―
合計	2,481,380	―	2,674,964	―

（注）（省略）

第４ 【経理の状況】

１ 【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

(有価証券関係)

２ その他有価証券

（訂正前）

前連結会計年度(平成25年３月31日)

（省略）

当第３四半期連結会計期間(平成25年12月31日)

（省略）

(注) 売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって四半期連結貸借対照表計上額（連結貸借対照表計上額）とするとともに、評価差額を当第３四半期連結累計期間（連結会計年度）の損失として処理（以下「減損処理」という。）しております。

前連結会計年度における減損処理額は、1,161百万円（うち、株式1,128百万円、社債33百万円）であります。

当第３四半期連結累計期間における減損処理額は、72百万円（うち、株式72百万円）であります。

なお、有価証券の減損処理にあたっては、第３四半期連結会計期間末日（連結会計年度末日）における時価が取得原価に比べて30%以上下落している場合は原則として実施しておりますが、株式については、第３四半期連結会計期間末日（連結会計年度末日）における時価が30%以上50%未満下落している場合、一定期間の時価の推移や発行会社の財務内容等によって時価の回復可能性を判断する基準を設け、時価の回復可能性があると認められないものについて実施しております。

（訂正後）

前連結会計年度(平成25年３月31日)

（省略）

当第３四半期連結会計期間(平成25年12月31日)

（省略）

(注) その他有価証券のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって四半期連結貸借対照表計上額（連結貸借対照表計上額）とするとともに、評価差額を当第３四半期連結累計期間（連結会計年度）の損失として処理（以下「減損処理」という。）しております。

前連結会計年度における減損処理額は、1,161百万円（うち、株式1,128百万円、社債33百万円）であります。

当第３四半期連結累計期間における減損処理額は、72百万円（うち、株式72百万円）であります。

なお、有価証券の減損処理にあたっては、第３四半期連結会計期間末日（連結会計年度末日）における時価が取得原価に比べて30%以上下落している場合は原則として実施しておりますが、株式については、第３四半期連結会計期間末日（連結会計年度末日）における時価が30%以上50%未満下落している場合、一定期間の時価の推移や発行会社の財務内容等によって時価の回復可能性を判断する基準を設け、時価の回復可能性があると認められないものについて実施しております。

独立監査人の四半期レビュー報告書

（訂正前）

平成２６年２月　日

株 式 会 社 百 五 銀 行
取 締 役 会　御 中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	安　井　金　丸
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	松　本　千　佳
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	膳　亀　　聡

（省略）

（訂正後）

平成26年２月６日

株 式 会 社 百 五 銀 行
取 締 役 会　御 中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	松　本　千　佳
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	山　川　　勝
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	膳　亀　　聡

（省略）